

平成 23 年度

「筑西地区年末年始無災害運動」決意表明

私たちは、筑西労働基準監督署が主唱する「筑西地区年末年始無災害運動」に賛同し、年末年始における労働災害を防止するため以下の決意を表明します。

各団体の決意表明文

すべての会員事業場において、「安全第一」という基本に立ち戻り、特に年末年始に多い非定常作業の安全確認の徹底を実践し、各企業の労使が一丸となって無災害を達成します。

社団法人筑西労働基準協会
会長 清水 光一

会員や一般の人が事故に巻き込まれないようパトロールを強化し、年末年始の無災害を達成します。

建設業労働災害防止協会筑西分会
分会長 柴 勝

会員事業所（全 43 社）において、「安全第一」という基本に立ち戻り、特に年末年始に多い非定常作業の安全確認及び交通安全の徹底を実践し、下妻市三水会内事業所一丸となって無災害を達成します。

下妻市三水会
会長 石塚 貴司

すべての会員事業所において、「安全第一」の基本に立ち戻りトップ自らが安全作業の徹底を再認識し、業界が一丸となって、具体的な安全衛生活動を実践し、年末年始無災害の達成に向かって取り組みます。

プレス災害防止協議会
会長 関谷 徹

全組合員事業場において、「安全第一」という基本に立ち戻り、特に年末年始に多い非定常作業の安全確認の徹底を実践し、組合員一丸となって無災害を達成します。

羽黒石材商工業協同組合
代表理事 堀 政美

「みんなの願い！ 行く年来る年 無災害」を目指し、全ての会員事業場において、安全パトロールなど災害防止活動を展開するとともに安全旗を掲揚する。

東京はかり工業協同組合
理事長 安西 正光

本決意表明文は、12月15日までにお寄せいただいた団体について掲載しています。



筑西地区年末年始無災害運動推進事務局
筑西労働基準監督署 安全衛生課